

SAPPORO
DENTETSU

でんてつ



札幌電鉄工業株式会社

THE SAPPORO STEEL TOWER & GALVANIZING INDUSTRY CO.,LTD.

SAPPORO DENTETSU

Corporate philosophy



人と自然に美しく調和する製品を
高品質・低コストで・・・





ご
挨
拶

弊社は、1947(昭和22)年会社設立以来、高品質の鉄鋼製品を設計から施工まで一貫した製作体制のもと、常に生産設備の拡充と技術の革新を図りながら、地域社会に貢献してまいりました。おかげさまで公害防止設備管理技術面では市長表彰を授与いたしました。

近年とみに需要が高まる溶融亜鉛めっき処理においてはJIS表示許可工場の認定をいただき、平成11年には、新めっき工場を新設、大型化傾向にある需要に対応しフル稼働しております。

「でんてつ」は最新鋭の設備と確かな技術で近代建築の一翼を担い、
「世の中に必要な会社」になる様に、より一層、研究開発に取り組み社会に貢献していく所存でございます。



■ 会社概要

| | |
|----------|---|
| ■ 名称 | 札幌電鉄工業株式会社 |
| ■ 所在地 | 〒063-0833 北海道札幌市西区発寒13条13丁目 1番10号 TEL：011-662-1133（代表） FAX：011-662-1186 |
| ■ 設立 | 1947（昭和22）年8月 |
| ■ 資本金 | 9,750万円 |
| ■ 従業員数 | 50名 |
| ■ 代表者 | 代表取締役社長 川合 信正 |
| ■ グループ会社 | 八潮建材工業株式会社 |
| ■ 取引銀行 | 北洋銀行発寒支店 北陸銀行琴似支店 北海道銀行札幌駅北口支店 三菱東京 UFJ 銀行札幌中央支店 |

■ 営業品目

□ 溶融亜鉛めっき加工（日本産業規格表示認証工場）

□ 設計・製作・施工

- 送電鉄塔 ● 無線鉄塔 ● 各種鉄構架台 ● アンテナ支持柱
- 太陽光発電設備架台 ● 温室、プール鉄骨上屋 ● 軽量鉄骨
- カメラ支柱 ● 道路情報板支柱 ● 情報ボックス金物 ● 高欄
- フェンス ● 歩道柵 ● 柵渠 ● 道路遮断機 ● 標識柱
- 照明柱 ● 北海道電力認定各種架線装柱金物一式
- 建築用鋼製下地材 ● 耐震クリップ

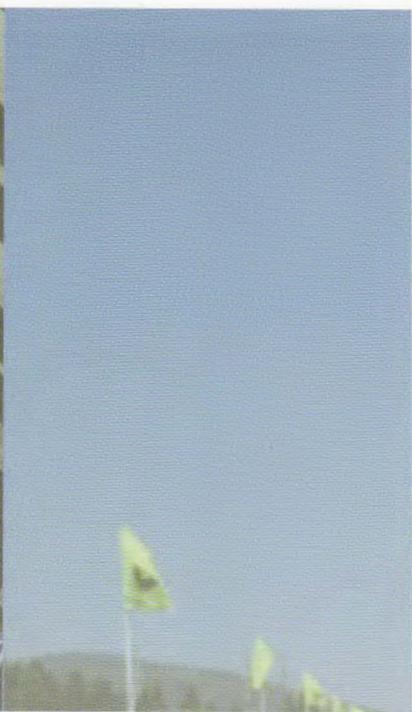
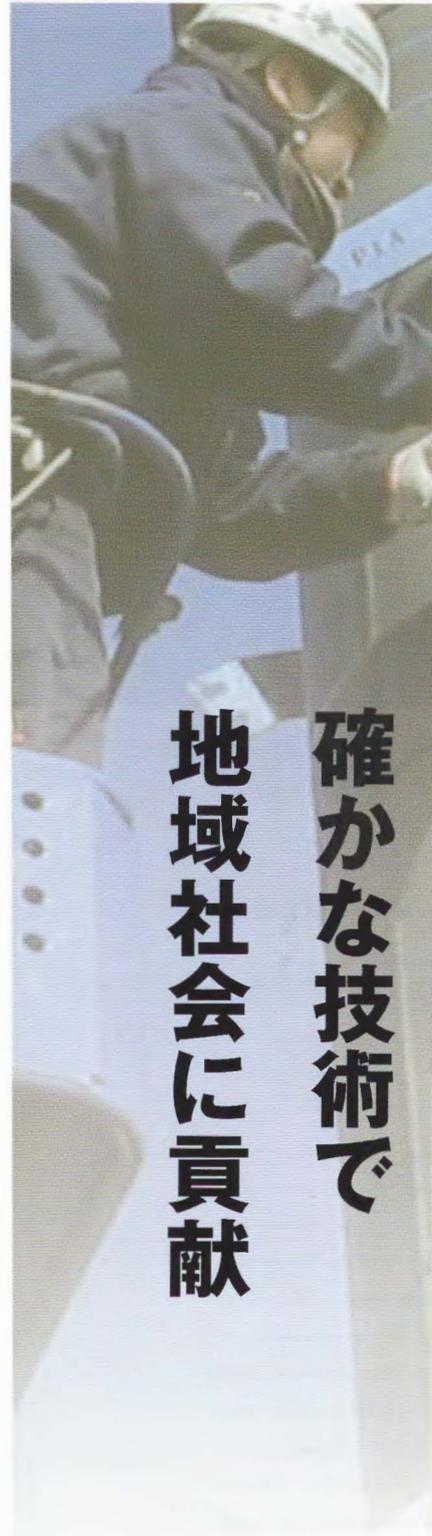
■ 主要取引先

- | | |
|------------------|--------------|
| (株) 浅沼組 | 那須電機鉄工(株) |
| 伊藤組土建(株) | 日本テクロ(株) |
| (株) エスピー工研 | 日本メックス(株) |
| NEC ネットズエスアイ(株) | 日立電線(株) |
| (株) NHKアイテック | 富士通(株) |
| (株) NTTファシリティーズ | (株) 船本工業 |
| (株) 大宮ホーロー北海道製作所 | (株) ホクエイ |
| 共立建設(株) | (株) 北洋 |
| (株) 郷葉 | 北海電気工事(株) |
| (株) シーテック | 北海道丸一鋼管(株) |
| JFE 建材(株) | 三井住友建設(株) |
| (株) タチバナ | 三井物産スチール(株) |
| (株) タワーテック | 宮坂建設工業(株) |
| (株) 田中組 | (株) ヤマザキ札幌工場 |
| 電気興業(株) | |

敬称略 / 五十音順

沿革

| | | |
|---------|------|--|
| 昭和 22 年 | 8 月 | 鉄塔及び鉄構類の設計製作、架線金物、配電用並びに通信用金物、照明ポール等の製作販売を目的に設立。 |
| 昭和 38 年 | 10 月 | 札幌市西区発寒鉄工団地にめっき工場及び製作工場を新設。溶融亜鉛めっき加工を開始。 |
| 昭和 38 年 | 10 月 | 札幌鉄工団地組合入会。 |
| 昭和 43 年 | 4 月 | (社)日本溶融亜鉛めっき協会入会。 |
| 昭和 51 年 | 5 月 | 新めっき工場を増設。公害防止設備併設。 |
| 昭和 52 年 | 11 月 | 鋼構造物工事業建設許可(般-62)石第11136号。 |
| 昭和 52 年 | 11 月 | 公害防止設備増強。 |
| 昭和 54 年 | 9 月 | 原寸工場増設。 |
| 昭和 59 年 | 2 月 | 原寸工場拡大。 |
| 昭和 59 年 | 5 月 | めっき工場設備増強。 |
| 昭和 60 年 | 1 月 | めっき工場、めっき槽を 9.0m に拡張。 |
| 昭和 62 年 | 9 月 | 日本工業規格表示許可工場に認定。(許可番号 187018) |
| 平成 2 年 | 11 月 | 原寸工場を廃止し、CAD を導入して作業を革新。 |
| 平成 3 年 | 4 月 | 鉄塔製作工場の施設改善と設備を増強。 |
| 平成 3 年 | 5 月 | 資本金を 9,750 万円に増資。 |
| 平成 7 年 | 5 月 | 設計作図作業に CAD を導入。 |
| 平成 7 年 | 6 月 | 第 6、第 7 ヤードを拡張。 |
| 平成 8 年 | 8 月 | 鉄塔製作工場を 743㎡に増設。生産量の拡大を図る。 |
| 平成 9 年 | 1 月 | めっき工場、めっき槽を 9.2m に拡張。 |
| 平成 11 年 | 3 月 | 新公害設備完成。 |
| 平成 11 年 | 7 月 | 新めっき工場完成。めっき槽を 12.5m×1.7m×2.4m とする。 |
| 平成 17 年 | 3 月 | 工事部門設立。現場施工も可能に。 |
| 平成 18 年 | 4 月 | 事務所ビル改築。主要機能を 3 階から 1 階へ移行。 |
| 平成 19 年 | 1 月 | 土木、建築、屋根、内装仕上げ工事業建設許可(般-18)石第11136号。 |
| 平成 19 年 | 11 月 | めっき槽の熱燃料を従来の重油から天然ガスへ。自然環境に配慮。 |
| 平成 20 年 | 1 月 | 新制度の日本工業規格表示認定。(認証番号 TC0107109) |
| 平成 22 年 | 11 月 | 八潮建材工業グループの傘下となり新体制となる。 |
| 平成 23 年 | 1 月 | 事務所ビル改築。環境改善を行なう。 |
| 平成 25 年 | 9 月 | 特定建設業許可(特-25)石第11136号。 |



最新鋭の設備と 確かな技術で 地域社会に貢献

建設業許可通知書

石川県 第 30001 号 許可令
#476

業種・名称 札幌電気工業 株式会社
代 理 者 川島 保正

令和3年 7月11日 伊藤の特別建設業の許可については、建設業法第1条第1項の規定により、次のとおり許可します。

有効 5.8 月 16 日

北海道知事 鈴木 直道

許可番号 北海道知事許可(特-3)石業 11134 号

許可の有効期間 令和3年 8月15日 06分、令和4年 8月12日 まで

建設業の種類

| | |
|---------|--------|
| 土木工事業 | 建築工事業 |
| 建設工事業 | 鋼構造工事業 |
| 内装仕上工事業 | |

注) 許可の変更申請を行う場合の審議提出期限、令和3年 8月15日
(この日から北海道の休日に関する場合は、当該の期末日)



発効日：2023年1月15日
 Certification for Japanese Industrial Standards
日本産業規格適合性認証書

札幌電鉄工業株式会社 殿

産業標準化法第31条第1項に基づき、下記のとおり
 当該日本産業規格への適合を認証いたします。

記

認 証 番 号：TC0107109

認証取得者の氏名及び名称：札幌電鉄工業株式会社
 住 所：北海道札幌市西区発寒13条13丁目1番10号

証 工 業 品 の 名 称：溶融亜鉛めっき

認証に係る JIS 番号：JIS H 8641

認 証 の 区 分：溶融亜鉛めっき

工場及び事業所の名称：札幌電鉄工業株式会社
 所 在 地：北海道札幌市西区発寒13条13丁目1番10号

「認証の範囲」、「認証マーク等の表示」、「付記事項の表示」及び「表示の方法」については
 日本産業規格適合性認証書附属書による。

認 証 契 約 日：2008年1月15日
 有 効 期 限：2026年1月14日



一般財団法人 建材試験センター
 Japan Testing Center for Construction Materials
 東京都中央区日本橋堀留町1丁目10番15号

理事長 渡辺 宏



Annex to Certification for Japanese Industrial Standards
日本産業規格適合性認証書附属書

(認証番号:TC0107109)

認証の範囲(種類又は等級)：

| 種類の記号 | HDZT 49, HDZT 56, HDZT 63, HDZT 70, HDZT 77 |
|-------|---|
| | |

認証マーク等の表示：

- 1) 認証マークは、単色とし直径18mm以上の大きさで表示する。
- 2) 認証マーク近傍に、一般財団法人 建材試験センターの略称として、「JTCCM」を表示する。
- 3) 日本産業規格の番号、種類又は記号を表示する。

付記事項の表示： 証工業品等には次の事項を表示する。

- 適合する JIS で定める表示事項
- ・認証取得者(加工業者)の名称又は略号
 - ・加工年月日又は略号
 - ・認証番号(TC0107109)

表示の方法：

- 1) 認証マーク等は、受注ロットごと、又は1梱包ごとの荷札に印刷する。
- 2) 容易に消えない方法による。

一般財団法人 建材試験センター
 上級経営管理者

丸山 慶一郎



設計から施工まで
一貫した総合力

私たちの日常生活や経済活動において、鉄は多種多様なものに使われている重要な素材です。弊社は「最新鋭の設備と確かな技術」を駆使し、鋼構造物の設計・製作・溶融亜鉛めっき・施工まで皆様のご要望にお答えし、高品質・低コストな製品をお届けいたします。



工場機械設備

1 工作用設備機械

〈切断加工〉

| | | |
|---------|--------------|----|
| バンドソー | アマダ H-750D | 1台 |
| シャーリング | アマダ H-3013 | 1台 |
| プラズマ切断機 | パナソニック PF-60 | 1台 |

〈穴明加工〉

| | | |
|--------------|------------------|----|
| ビームワーカー | ニコテック BCP150N 1台 | 2台 |
| | アマダ NCBW-150V 1台 | |
| 直立ボール盤 | 紀和・吉田 各1台 | 2台 |
| 磁気ボール盤 | 日立 BM-60Y | 5台 |
| ガゼットパンチングプレス | アマダ GP-503 | 1台 |
| ガゼットドリルマシン | アマダ GSD-32 | 1台 |
| 油圧パンチャー | 日東・三協 各1台 | 2台 |
| パンチングマシン | タケダ 他1台 | 2台 |

〈その他〉

| | | |
|--------------|---------------------|----|
| シャープカッター | タケダ S-505E | 1台 |
| 油圧プレス | 福永 FBP-200(200t) 1台 | 2台 |
| | アマダ SPH-60(60t) 1台 | |
| 横型フライス盤(面取り) | 日立精機 4MP-H | 1台 |
| エアコンプレッサー | 日立 2台・イワタ 1台 | 3台 |



2 溶接用設備機器

| | | |
|------------|------------------|-----|
| 半自動溶接機 | パナソニック6台・ダイヘン4台 | 10台 |
| 交流アーク溶接機 | パナソニック | 2台 |
| アークエアガウジング | ダイヘン | 2台 |
| ポジショナー | アマダ CWT-1000 | 1台 |
| ターニングロール | デンヨー-5t・小池3t 各1台 | 2台 |

- ① ビームワーカー(ニコテックBCP150N)
- ② ビームワーカー(アマダNCBW-150V)
- ③ バンドソー (アマダ H-750D)
- ④ ガゼットパンチングプレス(アマダGP-503)
- ⑤ ガゼットドリルマシン (アマダGSD-32)
- ⑥ シャーリング(アマダH3013)
- ⑦ 横型フライス盤(面取り)(日立精機4MP-H)

鉄塔仮組立風景

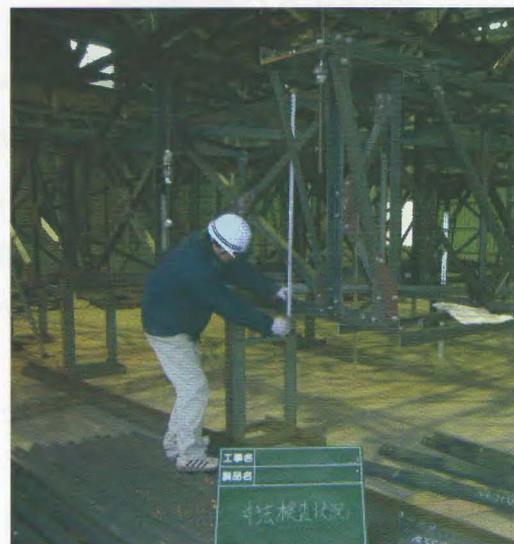
めっき処理前に検査・孔通しなど各種調整のための仮組立を行います。



開発局四角鉄塔仮組立



寸法検査



溶融亜鉛めっき

溶融亜鉛めっきとは・・・

鉄鋼製品を腐食から守り、長時間の使用に耐えうる溶融亜鉛めっき。省エネルギー・省資源・低コストといった数々の利点から、時代のニーズに最も適した防錆方法です。

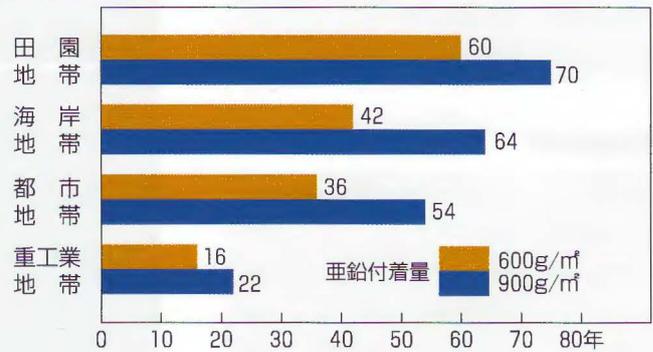
当社はめっき対象品目の大型化傾向に対応し、平成11年度に新めっき工場を建設。多様な鉄鋼製品に対応し、更に技術水準の向上を図っています。

1

優れた防食性・耐食性

溶融亜鉛めっきは、その表面に形成される薄い緻密な保護皮膜と亜鉛特有の電気化学的防食作用によって大気中、海水中、土壌中、コンクリート中の使用環境のもとで長期間にわたり、鉄鋼製品をさびから守る働きをします。

■溶融亜鉛めっきの使用環境別平均耐用年数

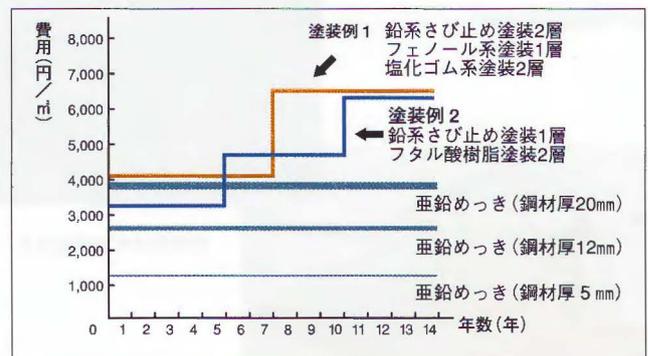


2

低コストで経済的

溶融亜鉛めっきは、塗装等と比べて初期費用が高いというのが一般の通念となっていました。塗り替えなどのメンテナンスの必要がなく、長期的なランニングコストを考えると、たいへん経済的な防食方法です。

■溶融亜鉛めっきと塗装とのコスト比較



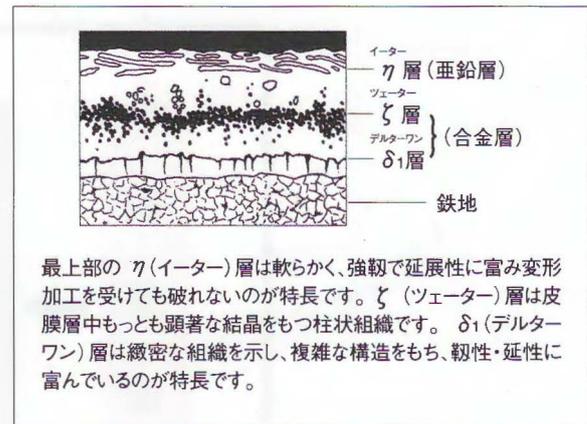


3

強固な密着性で
衝撃や摩擦に強い

溶融亜鉛めっきは、鉄と亜鉛の合金反応によって強固に密着しており、衝撃や摩擦によって剥離することがありません。

■溶融亜鉛めっきの断面図

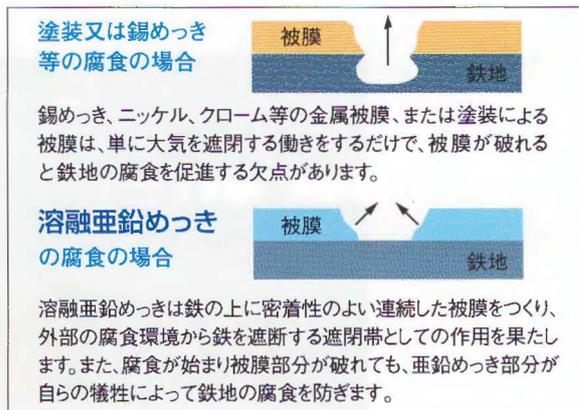


4

隅々まで均一で
高品質

溶融亜鉛めっきは、めっき槽に浸漬してめっきを行いますので、パイプやタンクなど中空体の内面など目に見えない部分や、手が届かない複雑な部分でも均一な処理ができます。

■鉄地保護皮膜の塗装との比較図

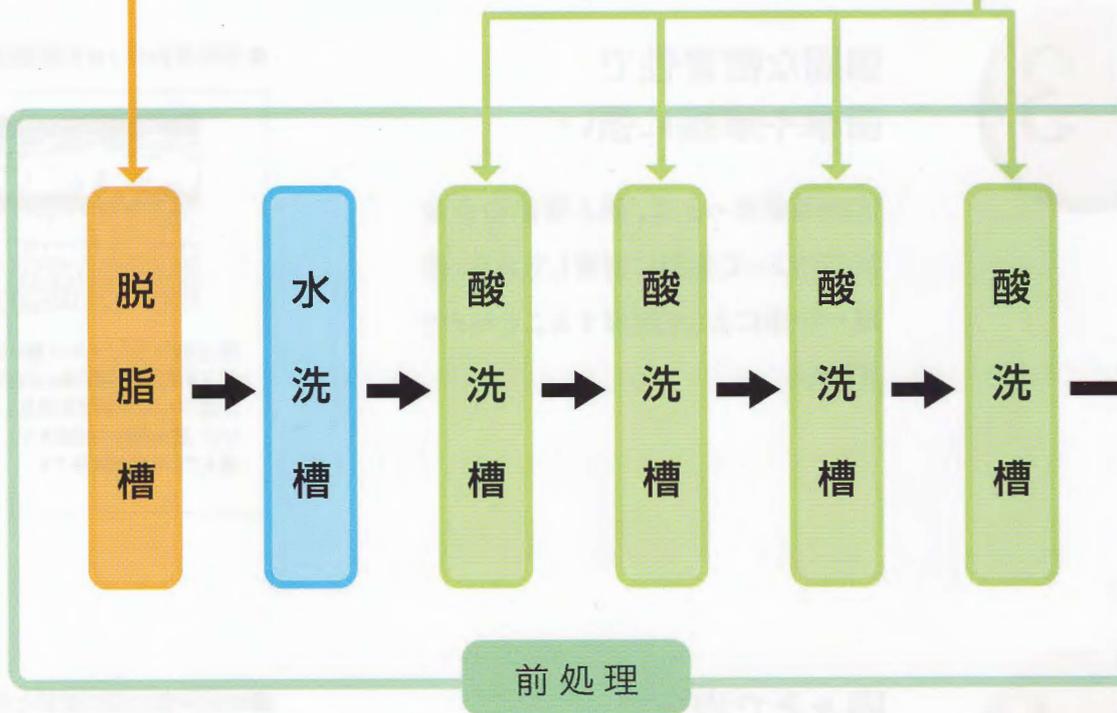


溶融亜鉛めっき 溶融亜鉛めっきの加工工程・処理設備



【脱脂槽】 加温した約10%のアルカリ水溶液に浸漬

【酸洗槽】 常温の8~15%の塩酸水溶液に浸漬



オペレーター室

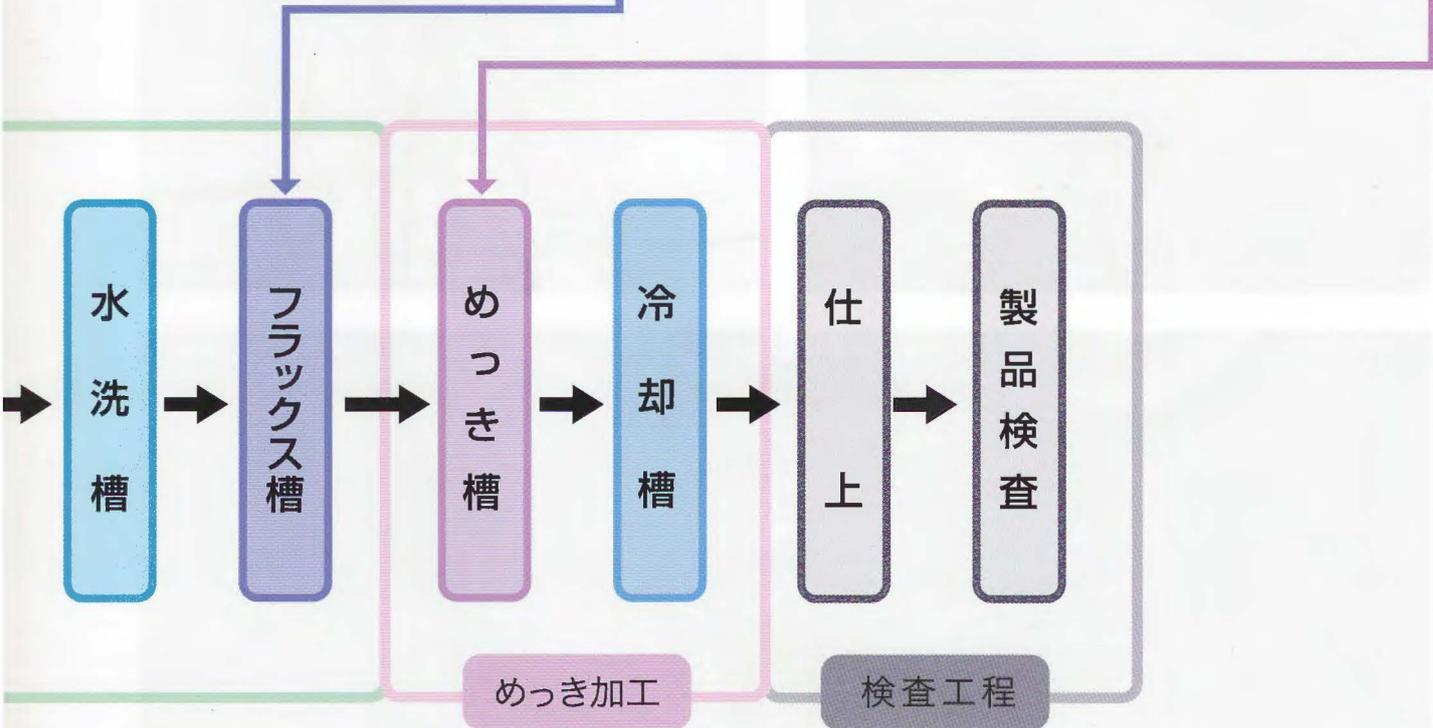


排水処理設備



【フラックス槽】 加温した塩化亜鉛アンモニウム水溶液に浸漬

【めっき槽】 440~460度の熔融亜鉛浴槽に浸漬



処理設備概要

| | | | | |
|--------|-------|-------|--------|----|
| 脱脂槽 | W2.0m | H2.5m | L13.0m | 1槽 |
| 酸洗槽 | W2.0m | H2.5m | L13.0m | 4槽 |
| 水洗槽 | W2.0m | H2.6m | L13.0m | 2槽 |
| フラックス槽 | W2.0m | H2.5m | L13.0m | 1槽 |
| めっき槽 | W1.7m | H2.4m | L12.5m | 1槽 |
| 冷却槽 | W2.0m | H2.6m | L13.0m | 1槽 |

鉄塔

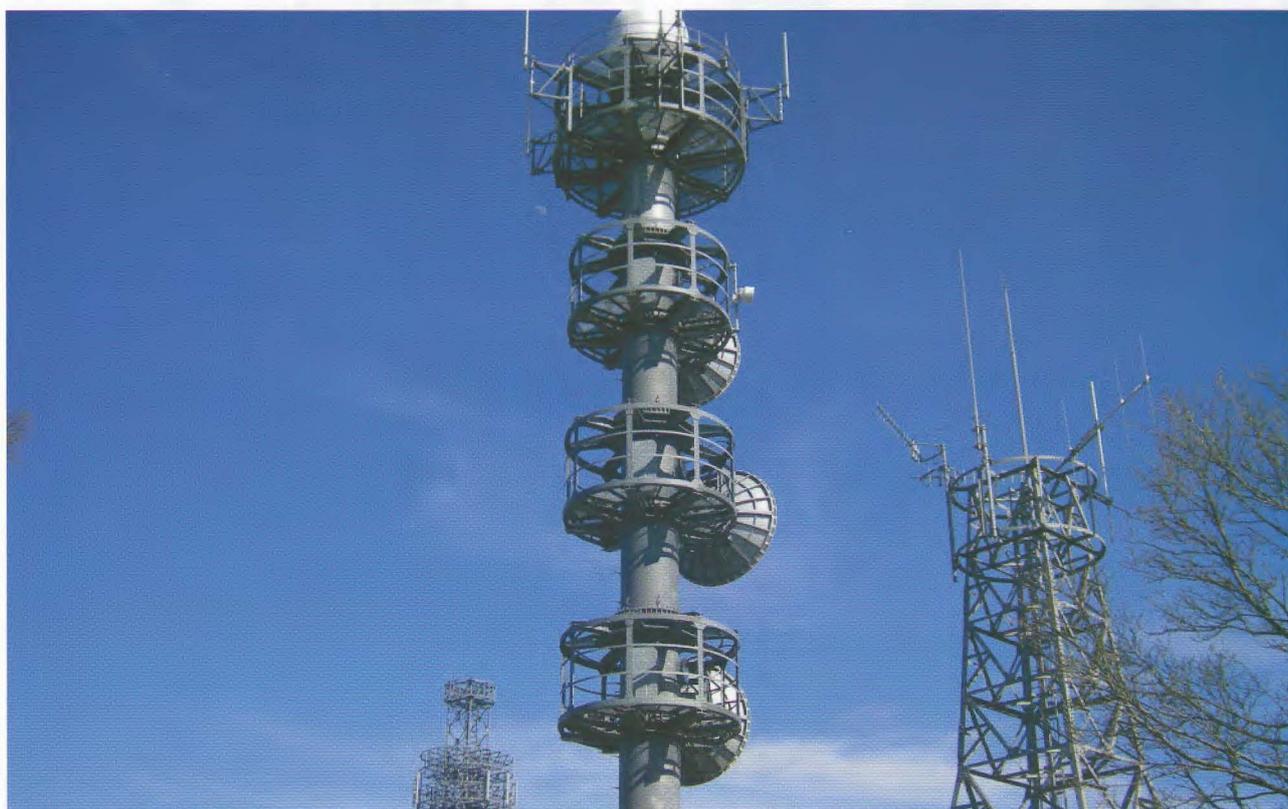
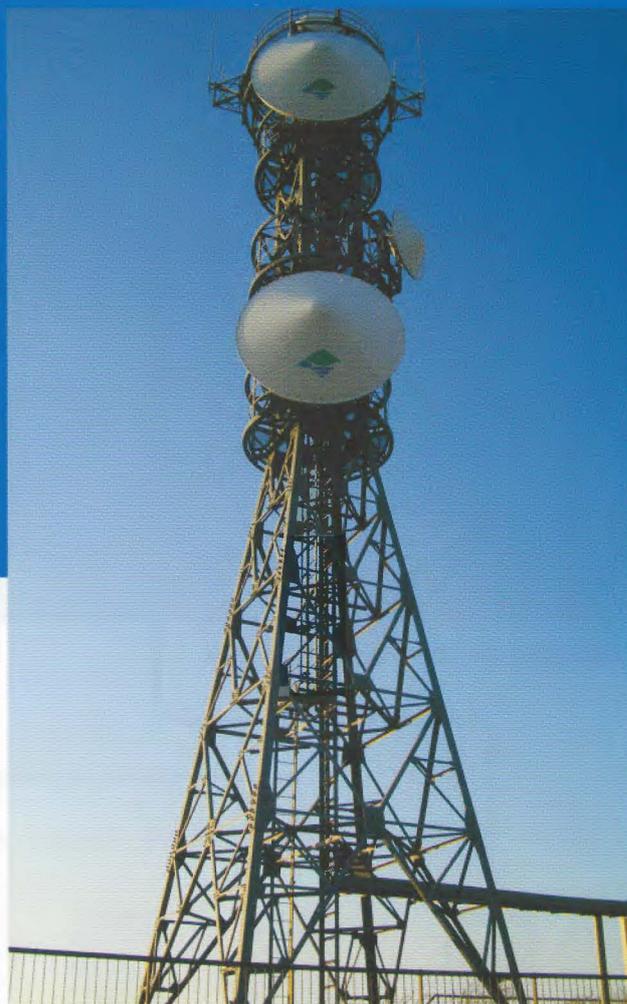
(無線通信用等)

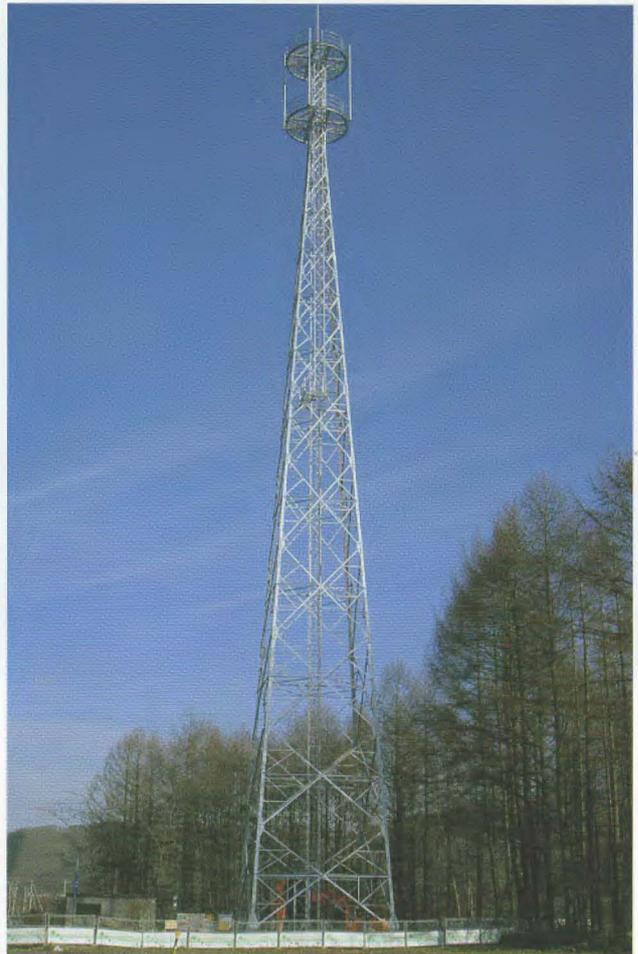
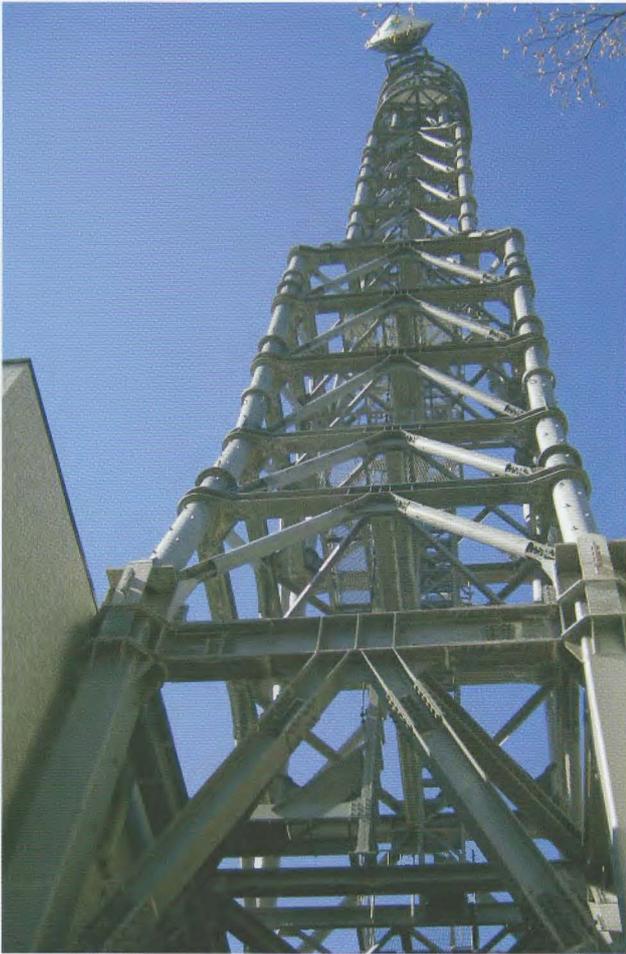
自社ホームページにはこの他にも、多くの施工例写真が掲載されています。

<http://www.s-dentetsu.co.jp>

近年、発展進化が著しい移動通信網への対応。行政、地方自治体におけるインフラ整備や老朽化、耐震への対応等々…。私たちは社会の発展に貢献する産業に携わり、お客様の力になれる技術をご提供し、「鉄塔」を設計からめっきまで全工程を一貫してお手伝いいたします。

納入実績は、移動通信事業（NTTドコモ様、KDDI様、ソフトバンクモバイル様等）向け、行政関連（北海道開発局、北海道警察、北海道庁、各県庁等）向け、その他各法人（放送局、電力関連等）向けなど多岐にわたり納入させていただいております。





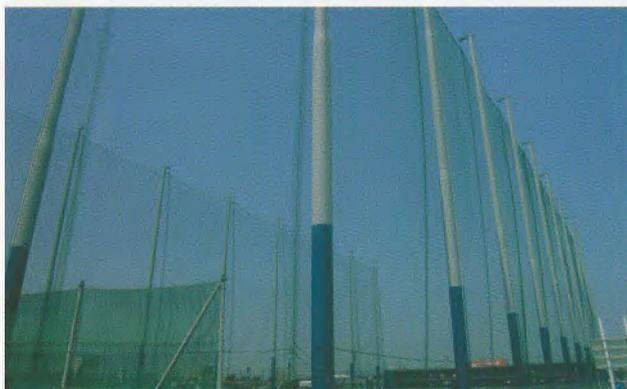
鉄構製品 (建築・土木等)

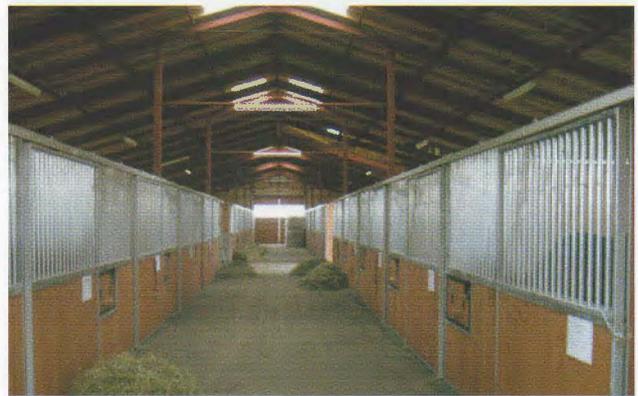
自社ホームページにはこの他にも、多くの施工例写真が掲載されています。

<http://www.s-dentetsu.co.jp>

鉄塔のノウハウを生かし、建築に関わる鉄構製品も自信をもってお手伝いいたします。建築物のみならず、その周辺構造物や仮設物なども、お客様のニーズにお応えすべく尽力いたします。また、土木製品も「溶融亜鉛めっき」の特性を生かし、あらゆる製品を製作・めっき加工をし、ご希望のものをお客様へお届けいたします。

納入実績は、建築構造物(階段、庇、手摺、アトリウム等)各種、街路灯等の設備製品、土木資材(高欄、フェンス、橋梁周辺製品等)等々…。幅広い業種・業界でお手伝いさせていただいております。





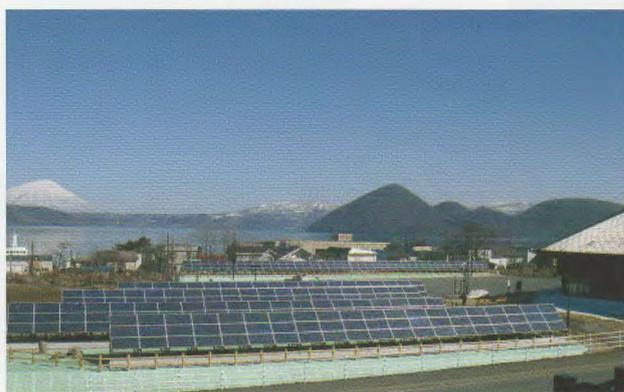
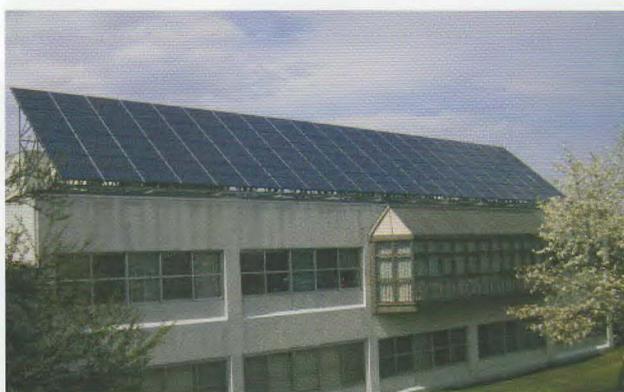
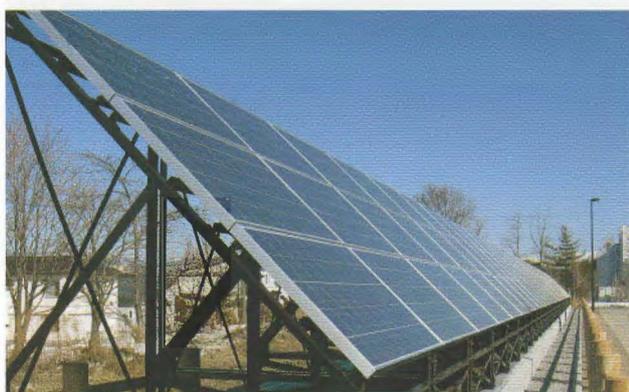
近年注目の製品

自社ホームページにはこの他にも、多くの施工例写真が掲載されています。

<http://www.s-dentetsu.co.jp>

近年、注目されています自然エネルギーとして「太陽光発電」がありますが、私たちは数年前より各メーカー様や各自治体からご依頼いただき、協力体制のもと導入に携わってまいりました。その技術力を生かし、これからも更なる性能向上とコストダウンに努め、次世代エネルギーを供給してゆく一端を担ってゆきます。

納入実績は、自立型の地上設置架台を始め、建築物への壁面設置型架台や可動式等の機械設備との取り合いのあるものまで、多様に取り組んでおります。







日本産業規格表示認証工場(認証番号TC 0107109)

 **札幌電鉄工業株式会社**

〒063-0833 札幌市西区発寒13条13丁目1番10号
TEL(011)662-1133(代表) FAX(011)662-1186

<http://www.s-dentetsu.co.jp>
mail: info@s-dentetsu.co.jp

 **八潮建材工業グループ**

東京本社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋2丁目3番10号
TEL(03)3631-7151 <http://www.yasio.jp/>